

県立【浦和】高等学校 CAN-DO リスト

	話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
卒業時目標	場面や状況、背景などを踏まえ、身の回りや社会の出来事について、クリティカルな思考を通して、英語を理解し、英語で表現することができる。			
第3学次	<p>・時事問題、興味のある話題について英語で論理的に表現し、クリティカルな思考を通して意見を言うことができる。</p> <p>・時事問題、興味のある話題についてペアやグループで、英語でより一層論理的かつクリティカルな見地から意見交換をすることができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ (評価方法) スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートなどを観察</p>	<p>・与えられた長い日本語を英文法や基本構文を使って、英語の情報構造論を基にした適切な英文に書き直すことができる。</p> <p>・身近な話題、興味のある話題、与えられたテーマ、与えられた資料やデータ、時事問題について英語で考察し、ディスコースマーカーを使って、150語程度の論理的かつクリティカルな見地からの意見を含む英文にまとめることができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 英文法探究 (評価方法) 筆記テスト、エッセイを添削 単元テスト、確認小テスト、定期考査、課題考査、模擬試験を採点</p>	<p>・時事問題、与えられた話題についての比較的長く、自然なスピードかつ環境音などを含んだ音声聞き、理解し、情報を論理的に整理することができる。</p> <p>・時事問題、与えられた話題についての比較的長く、自然なスピードかつ環境音などを含んだ対話文・討論文の音声を聞き、理解し、情報を論理的に整理することができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ (評価方法) リスニングテストを採点</p>	<p>・限られた時間で、社会的話題、時事問題についての初見の英文をディスコースマーカーを意識し、パラグラフリーディングや情報構造論を基に文章全体を理解し必要な情報を読みとることができる。</p> <p>・社会的話題、時事問題についての英文をクリティカルな見地から読み、理解することができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 英語探究 (評価方法) 授業での英文音読を観察 単元テスト、確認小テスト、定期考査、課題考査、模擬試験を採点</p>
終了時目標	場面や状況、背景などを踏まえて、身の回りや社会の出来事について、英語で理解し、より一層ロジカル(論理的)に英語で表現することができる。			
第2学次	<p>・時事問題、興味のある話題について英語で論理的に表現し、意見を述べることができる。</p> <p>・興味のある話題についてペアやグループで、英語でより一層論理的に意見を交換することができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ (評価方法) スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートなどを観察</p>	<p>・与えられた比較的長い日本語を、英文法や基本構文を使って英文に書き直すことができる。</p> <p>・身近な話題、興味のある話題、与えられたテーマ、与えられた資料やデータについて考察し、説明や主張をディスコースマーカーを使って、80語程度の論理的な英文にまとめることができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ (評価方法) 筆記テスト、エッセイを添削 単元テスト、確認小テスト、定期考査、課題考査、実力考査を採点</p>	<p>・時事問題、与えられた話題についての比較的長く、スピードが速い音声を聞き、理解し、情報を論理的に整理することができる。</p> <p>・与えられた話題についての比較的長く、スピードが速い対話文の音声を聞き、理解し、情報を論理的に整理、理解することができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ (評価方法) リスニングテストを採点</p>	<p>・社会的話題、時事問題についての比較的長い英文をディスコースマーカーを意識し、パラグラフリーディング(マイクロパラグラフ、マクロパラグラフ)で文章全体を論理的に理解し必要な情報を読みとることができる。</p> <p>・社会的話題、時事問題についての英文の概要をスキミングやスキニングで理解することができる。</p> <p>・比較的長い英語の文章をオーバーラッピングやシャドーイングしながらその意味を理解できる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ (評価方法) 授業での英文音読を観察 単元テスト、確認小テスト、定期考査、課題考査、実力考査を採点</p>
終了時目標	場面や状況、背景などを踏まえ、身の回りや社会の出来事について、英語で理解し、英語で表現することができる。			
第1学次	<p>・身近な話題、興味のある話題について英語で表現し意見を言うことができる。</p> <p>・身近な話題、興味のある話題についてペアやグループで、英語で意見を交換することができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ (評価方法) スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートなどを観察</p>	<p>・与えられた比較的短い日本語を基本的な英文法や基本構文を使って英文に書き直すことができる。</p> <p>・身近な話題、興味のある話題、与えられたテーマについて英語で表現し、40語程度の英文で書くことができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ (評価方法) 筆記テスト、エッセイを添削 単元テスト、確認小テスト、定期考査、課題考査、実力考査を採点</p>	<p>・身近な話題、与えられた話題についての比較的短い音声を聞き、理解し、書き取ることができる。</p> <p>・身近な話題、興味のある話題についての比較的短い対話文音声を聞き、理解することができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ (評価方法) リスニングテストを採点、定期考査を採点</p>	<p>・身近な社会的話題についての英文をトップダウンリーディングで文章全体を理解し必要な情報を読みとることができる。</p> <p>・身近な社会的話題についての英文をボトムアップリーディングで精読することができる。</p> <p>(科目) コミュニケーション英語Ⅰ 英語表現Ⅰ (評価方法) 授業での英文音読を観察 単元テスト、確認小テスト、定期考査、課題考査、実力考査を採点</p>